

ブロンズレフリーについて

日本陸上競技連盟 競技運営委員会
審判育成・研修 PT

1. ブロンズレフリー (World Athletics Referee - Bronze level : WARB)試験について

9月27日(金)～29日(日) オンラインアプリ「TestWe」にて実施

受験者数186名 合格者数144名 (合格率77%)

(参考：シルバーレフリー2名)

なお、ブロンズレフリー試験総括ミーティングを12月4日(水)に実施した。

2. ブロンズ競歩審判員 (World Athletics Race Walk Judge - Bronze : WARWJB) 試験について

12月7日(土) オンラインアプリ「TestWe」にて実施(ビデオ判定試験・筆記試験)

受験者数15名 合格者数12名 (合格率80%)

先行実施された試験において認定された1名を含め、ブロンズ競歩審判員 計13名

(参考：ゴールド競歩審判員2名・シルバー競歩審判員1名)

3. 今後の見通しとお願い

○2025年にはブロンズレフリー試験に加え、ブロンズ写真判定員、ブロンズスターターの試験が予定されています。

- ・アジア陸連からの申込期日の連絡が、タイトな日程で通知されてきます。加盟団体におかれましては、今から受験候補者の準備をしておくよう、よろしくお願いします。
- ・WAから、ジェンダーバランスを50:50に近づけるよう求められています。加盟団体におかれましては、女性の審判員育成を進めていただけますよう、よろしくお願いします。

○ブロンズレフリーは、競技規則はもとより大会運営・競技運営に関しても豊富な知識と経験が求められ、国内で開催される国際大会やWAのワールドランキング対象大会で、審判長や審判主任を務めていただくための資格です。

- ・今回の試験はあくまでも受験者の知識レベルを調べるものであって、実技がないのが現状です。
- ・加盟団体の皆様には、特に経験が浅い合格者には先輩方がメンターとして、新しい合格者を審判長・主任として名実ともに活躍できるように後押ししていただくことをお願いします。
- ・そのために、普段担当していない部署の委嘱を受け、知識・経験を幅広くしていくなど研鑽に励めるような環境づくりを重ねてお願い申し上げます。

以上